

平成 28 年度緑十字賞推薦書

氏 名	(フリガナ)		生年月日 (西暦)	年齢 (表彰日時点)
			年 月 日	満 歳
現住所	〒 -			
	電話番号 () -			
現在の勤務先	名称			
	役職			
	所在地	〒 -		
		電話番号 () -		
所属団体	名称	現在所属している安全衛生関係団体又は大学等 (勤務先が団体・大学等の場合は、上記以外にある場合)		
	役職			
	所在地	〒 -		
		電話番号 () -		
所属 表彰規程第 2 条 (1) を参照の上、いずれかに○				
イ 中央労働災害防止協会の会員 (1 号～4 号会員) 又は会員に加入する事業場等				
ロ 中央労働災害防止協会の賛助会員である事業場等				
ハ 大学又は研究機関等				
被表彰歴	過去における安全衛生に関する被表彰経歴 (年月、種類)			
	受賞年月 (西暦)	種類		
推薦者	会員名			
	代表者名	印		
	所在地	〒 -		
	推薦関係事務担当者	部	課	
	氏名			
	電話番号 ()	-		

表彰推薦部門 (いずれかに○)		1. 産業安全の推進 2. 労働衛生の推進 3. 産業安全及び労働衛生の推進
表彰部門の活動 に従事した年数	年	事績 (表彰規程第2条(2)を参照の上、いずれかに○)
		イ 企業又は団体で、全国的・地域的業績顕著・10年以上又は極めて顕著・7年以上 ロ 企業又は団体で長年にわたり貢献 ハ 大学又は研究機関等で業績あり

推薦理由要旨	表彰規程第2条(2)イ又はロによる推薦	
	企業又は団体における安全衛生業務	
	事業場名・部課・職名 (西暦)年月～年月 (年間)	具体的な業績等 (行政職、安全衛生業務以外の経歴は業務年数に算入不可)

推薦理由要旨	表彰規程第2条(2)ハによる推薦	
	大学又は研究機関等における産業安全又は労働衛生の研究、業績	
	大学、研究機関等名・職名 (西暦)年月～年月 (年間)	具体的な業績等

具体的な業績等について簡潔に明記のこと。「その功績が極めて顕著な場合」の推薦については、これに該当すると考えられる具体的な根拠を必ず明記すること。この場合、産業安全、労働衛生、産業安全及び労働衛生業務に関与した期間、職名等の単なる列挙は避けること。

※ 本紙に記入いただいた個人情報、表彰の審査の目的のためにのみ利用します。

別紙様式1 (被表彰候補が個人の場合)

平成 28 年度緑十字賞推薦書

氏名	(フリガナ) ○○○ ○○○	生年月日 (西暦)	年齢 (表彰日時点)
	○○○ ○○○	1953 年 10 月 10 日	満 63 歳
現住所	〒***** **県***市***町*-*-*		平成 28 年 10 月 19 日 (表彰日) 時点で満 45 歳以上であること。
	電話番号 (****) ** -*****		
現在の勤務先	名称	△△△ (株)	
	役職	安全管理部 部長	
	所在地	〒***** **県***市***町*-*-*	
		電話番号 (****) ** -*****	
所属団体	名称	現在所属している安全衛生関係団体又は大学等 (勤務先が団体・大学等の場合は、上記以外にある場合) △△△協会	
	役職	安全管理部会 部会長	
	所在地	〒***** **県***市***町*-*-*	
		電話番号 (****) ** -*****	
所属 (表彰規程第 2 条 (1) を参照の上、いずれかに○)			
イ	<input checked="" type="checkbox"/> 中央労働災害防止協会の会員 (1 号～4 号会員) 又は会員に加入する事業場等		
ロ	<input type="checkbox"/> 中央労働災害防止協会の賛助会員である事業場等		
ハ	<input type="checkbox"/> 大学又は研究機関等		
被表彰歴	過去における安全衛生に関する被表彰経歴 (年月、種類)		
	受賞年月 (西暦)	種類	
	1990 年 10 月	○○地区危険物協会功労賞	
	2003 年 7 月	○○労働局長 功績賞	
	産業安全又は労働衛生に関し、叙勲、褒章、内閣総理大臣賞又は厚生労働大臣功労賞のいずれかを受賞されている場合は、本表彰の候補とはなりません。		
推薦者	会員名		
	代表者名	***** 印	
	所在地	〒***** *****	
	推薦関係事務担当者	*** 部 *** 課 氏名 ***** 電話番号 (****) ** -*****	

表彰推薦部門 (いずれかに○)		1. <u>産業安全の推進</u> 2. 労働衛生の推進 3. 産業安全及び労働衛生の推進
表彰部門の活動 に従事した年数	15年	事績 (表彰規程第2条(2)を参照の上、いずれかに○)
		イ 企業又は団体で、全国的・地域的業績顕著・10年以上又は極めて顕著で7年以上 ロ 企業又は団体で長年にわたり貢献 ハ 大学又は研究機関等で業績あり

推薦理由欄記入	表彰規程第2条(2)イ又はロによる推薦	
	企業又は団体における安全衛生業務	
	事業場名・部課・職名 (西暦)年月～年月 (年間)	具体的な業績等 (行政職、安全衛生業務以外の経歴は業務年数に算入不可)
	△△△(株)安全管理部・課長 1997年4月～2002年3月(5年) 同・衛生管理部・課長 2002年4月～2006年3月(4年) 同・安全管理部・次長 2006年4月～2013年3月(7年) 同・安全管理部・部長 2013年4月～現在(3年)	<p>産業安全の推進による推薦なので衛生業務は算入不可。</p> <p>15年</p> <p>業績記載例 製造ラインの安全管理指導を行うとともに、〇〇年に発生した重篤災害の原因分析を行い、安全のシステムを構築したことが基礎となり、〇〇年～〇〇年に業種別最長無災害時間の達成に貢献。(以下、全国的・地域的業績記載例) また、この間、地域的活動として〇〇労働基準協会幹事会社として地区安全衛生計画の作成、〇〇協会講師を担当する他、〇〇労働局労災防止指導員として中小企業の安全管理の向上に貢献した。</p>

推薦理由欄記入	表彰規程第2条(2)ハによる推薦	
	大学又は研究機関等における産業安全又は労働衛生の研究、業績	
	大学、研究機関等名・職名 (西暦)年月～年月 (年間)	具体的な業績等
	〇〇大学医学部・講師 1988年12月～2006年3月(17年) 〇〇学会〇〇委員会委員 1996年4月～現在(19年)	〇〇大学では、化学物質の健康影響とモニタリング調査及び研究、43編の論文を発表。〇〇学会では・・・の提案と審議を行う。□□労災病院では、・・・に関する臨床事例に携わり、・・・事業に関する意見の具申と審議を行う等、労働衛生の向上に貢献した。

具体的な業績等について簡潔に明記のこと。「その功績が極めて顕著な場合」の推薦については、これに該当すると考えられる具体的な根拠を必ず明記すること。この場合、産業安全、労働衛生、産業安全及び労働衛生業務に関与した期間、職名等の単なる列挙は避けること。

※ 本紙に記入いただいた個人情報は、表彰の審査の目的のためにのみ利用します。